

# 平成28年度 消防本部 施策展開方針 計画書

## 1. まちづくり政策（消防本部関係分）

政策 04  安全・安心	<b>政策展開の方向性</b>							
	交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬季生活環境の充実などを通じて安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図ることにより、災害に強く、だれもが末永く安心して暮らせるまちづくりを進めます。							
	<b>平成28年度に向けての展開方針</b> （方針や重点事業の計画等を記載）							
	04-03 消防・救急の充実							
	<p>複雑多様化、高度化する消防需要に的確に対応し、まちの安全・安心を確保するため、第6次江別市総合計画の個別計画である「江別市消防10か年アクションプラン」に基づき、次の取組を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防組織体制の充実では、消防活動で必要となる各種資格・免許の取得、消防学校への派遣を計画的に実施し、効率的な業務執行体制の確立を図ります。そのため平成28年度は、人材育成の観点から大型自動車免許の取得者や救急隊員資格者の増員、消防施設等の整備では消防車両の更新を進めるほか、地域防災力の向上のため、消防団組織とのより一層の連携強化を図るとともに、女性消防団員等が地域に密着した活動が行えるよう支援します。</li> <li>・救急体制の充実では、若年層からの応急手当普及啓発や救急車の適正利用の意識付け、また自治会などで市民自らが指導できる応急手当普及員の育成を促進します。そのため平成28年度は、児童、生徒を対象とした救命講習会や市民等を対象とした応急手当普及員講習を行います。</li> <li>・火災予防対策の推進では、建物火災や放火火災の軽減に向けた取組として、火災出火原因別対策の広報や放火されない環境づくりを進め、住宅用防災機器の普及促進や事業所における防火安全性の向上を図ります。そのため平成28年度は、高齢者世帯の出火防止対策として、主な火災原因における注意点及び住宅用防災機器の設置・維持管理のリーフレットを全戸配布（3か年計画の最終年）するほか、防火・保安管理体制の強化に向けて、市民や事業所を対象に各種研修会を実施し防火意識の向上を図るとともに、民間防火組織である防火クラブ・団体や、自治会組織など地域との連携を図ります。</li> </ul>							
	政策の成果指標		単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標
	安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合		%	78.2	79.3			↗
	災害対策が充実し安心と思う市民割合		%	52.1	50.7			↗
	消防・救急活動に満足している市民割合		%	89.5	93.1			↗
	消防本部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況							
「人材育成」「救急需要対策推進計画」 応急手当指導員 (一般救急隊員+救急救命士)		人	81	82			↗	
「防火意識の普及推進計画」 防火・保安研修会等参加者の市民割合		%	23.4	26.7			↗	

## 2. えべつ未来戦略（消防本部関係分）

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」（担当課）
戦 略 1 ともにつくる協働のまちづくり	
戦 略 2 えべつの将来を創る産業活性化	
戦 略 3 次世代に向けた住みよいえべつづくり	
戦 略 4 えべつの魅力発信シティプロモート	

### 3. 消防本部の資源

		実績	予算額			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
歳出予算額 (千円)	一般会計 (A)	223,415	282,073	253,472		
	特別会計 (B)	0	0	0		
	合計 (A+B)	223,415	282,073	253,472		
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	129	129	129		
	平均単価 (b)	7,853	7,822	7,651		
	人件費 (a×b)	1,013,037	1,009,038	986,979		
総額		1,236,452	1,291,111	1,240,451		